

第70回 中越地区中学校剣道競技大会 兼 第54回新潟県中学校総合体育大会剣道競技予選会要項

- 1 主催 新潟県中学校体育連盟 中越地区中学校体育連盟
- 2 主管 小千谷市中学校体育連盟
- 3 後援 小千谷市教育委員会 小千谷市スポーツ協会 小千谷市剣道連盟 長岡市教育委員会
長岡市スポーツ協会 長岡剣道会 栃尾剣道連盟 三島剣道連盟 中之島剣道会
新潟日報社
- 4 運営 中越地区中学校体育連盟剣道専門部
- 5 期日 令和5年6月20日(火) 21日(水) 24日(土)
- 6 会場 小千谷市総合体育館
- 7 競技種目 男子・・・団体戦・個人戦
女子・・・団体戦・個人戦
- 8 参加資格 当該校の校長が承認した生徒。もしくは、参加認定が承認された団体に所属する中学生。
(1)団体戦 1校1チームとする。
(2)個人戦 各学校フリー参加とする。
- 9 登録人員
(1)団体戦 監督1 コーチ1 マネージャー1 選手5 補員2 (計10名)
(2)個人戦 監督1 コーチ1 選手1 (補員は一切認めない。)

※監督・コーチは当該校教員、校長、部活動指導員、マネージャーは当該校教員か生徒とする。なお、教員以外のコーチは学校長が認めた者で、出場校1名以内とし、指導者承認書を申込時に提出することとする。また、同一人物が複数校をコーチすることは認めない。

10 競技日程

	第1日目6月20日(火)	第2日目6月21日(水)	第3日目6月24日(土)
役員入場	7:30	7:30	7:30
一般入場	8:30	7:45	8:30
受付	8:30～	7:45～	8:30～
役員代表者会	9:30～	8:30～	9:30～
選手整列	9:55	8:55	9:55
開始式(選手会)	10:00～	9:00～	10:00～
競技開始	10:15	9:15	10:15
	女子個人戦	男子個人戦	男女団体決勝まで
	女子団体戦	男子団体戦	県大会出場決定戦含む
終了予定	17:00	17:00	16:00～

11 競技規則

本要項にない事項は、全日本剣道連盟試合・審判規則ならびに試合・審判細則に準ずる。

12 競技方法

(1) 団体戦

① 試合場

10m×10m。開始線の位置は中心から1.4mとする。

② 試合時間

予選リーグ・決勝トーナメント・県総体出場決定戦・県総体シード決定戦ともに3分間3本勝負。勝敗の決しない場合は引き分けとする。

③ 審判

3人制とする。

④ 出場順

選手申込み用紙の順とし、締め切り後の変更は認めない。

⑤ 選手・補員の補充

- ア. 申込み後に、けが・病気等で出場できない選手または補員が生じた場合は、その選手・補員の登録を抹消し、新たに補員の補充をすることができる。（理由によっては認められない場合もある。）その際、選手の変更は補員からとする。代表者会終了後は補充を認めない。
- イ. 選手に欠員が生じた場合は、あらかじめ登録された補員をもって補充しなければならない。
- ウ. 選手に代わって補員が出場した場合、もとの選手は後に復帰できない。
- エ. 上記「ア」により補員を使いきった後に、選手の欠員が生じたとき、その対戦は不戦敗（2本負け）となる。

⑥ 試合方法

- ア. 男女とも予選リーグを行い、各リーグの上位2チームを予選通過とする。
- イ. 予選通過チームによりあらためて決勝トーナメントを行い、順位を決定する。その際シード制をとり、予選同一リーグのチームは決勝まで対戦しないようにする。

⑦ 勝敗の決定

- ア. 予選リーグでは、(a)勝者数・(b)総本数の順で決定するが、いずれも同数の場合は引き分けとする。
- イ. 決勝トーナメントでは、(a)勝者数・(b)総本数の順で決定するが、いずれも同数の場合は代表者戦（3分間・1本勝負・勝敗を決するまで行う）で決定する。

⑧ 予選通過順位の決定

(a)勝点（勝－1 引分－0.5 負－0）・(b)勝者数・(c)総本数・(d)代表者戦（3分間・1本勝負・勝敗を決するまで行う）の順で決定する。代表者戦についてはリーグ戦1位もしくは2位のチームが2チームの場合は、任意の代表者による代表者戦を3分間1本勝負で、勝敗が決するまで行う。また、リーグ戦1位もしくは2位チームが3チーム以上の場合は、任意の代表者による代表者戦を3分間3本勝負とし、勝敗の決しない場合は、延長を勝敗の決するまで行う。

(2) 個人戦

① 試合場

団体戦に同じ。

②試合時間

3分間・3本勝負とし、勝敗の決しない場合は、延長を勝敗の決するまで行う。

③審判

団体戦に同じ。

④試合方法

トーナメント方式で行う。

13 表彰

男女団体戦・男女個人戦の優勝者にカップ（持ち回り）を贈り、団体戦は3位（ベスト4）、個人戦は5位（ベスト8）まで賞状を授与する。

14 申込み

(1)大会申込み、参加料については、全体要項のとおりである。

(2)申込み先

〒949-6680 魚沼市須原1423番地 魚沼市立魚沼北中学校内
中越地区中学校剣道競技大会事務局 高橋耕平 宛
TEL025(797)2010 FAX025(797)3209

(3)申込み書類 ①中越地区中学校剣道競技大会申込みデータ「申込み書」1部

②外部引率者、監督依頼をする場合は「依頼監督者報告書」、「保護者・外部指導者引率報告書」

(4)申込み締切 令和5年5月17日（水）必着とする。

(5)その他 中越地区剣道大会申込み書の電子データを、5月17日（水）までに、魚沼市立魚沼北中学校 高橋耕平 宛（E-mail gakko23022@uonuma-school.sakura.ne.jp）にメールで送信すること。件名は「地区剣道大会（〇〇中）申込み」、添付ファイル名は「R5プログラムデータ用（〇〇中）」とすること。大会の組合せ等は、抽選会終了後、県中体連HPに掲載される。

15 組合せ

中越地区剣道専門部会で団体戦と個人戦を抽選する。

16 県総体出場人数

(1)団体戦 男女各上位9チーム

(2)個人戦 男子上位17人、女子上位18人 が県総体に出場できる。

17 県総体申込み

本大会終了後、会場にて県総体出場申込みを受け付ける。申込み用紙等は県中体連HPからダウンロードして使用すること。出場権を得た場合の引率者・引率生徒数や、宿泊の有無などを決めておくこと。

(1)申込書（職印必要）

(2)参加料（1人、1000円 ※補員を含む登録選手全員 マネージャーは不要）

(3)参加料納付書 (金額、領収書部分の宛先などを記入する)

(4)宿泊申込書 (必要な場合のみ)

(5)指導協力者承認書 (必要な場合のみ)

18 新潟県中学校体育連盟申し合わせ事項

(1)試合規則・審判規則・試合運営に関すること

① サポーター (足袋、テーピング、コルセットを含む)

- ・医療上必要と認めた場合に限り使用を認める。使用する場合は届け出た上で使用する。
- ・サポーター等は、肘や膝等に付ける物を足に使用することや、ゴムや革及び滑り止めを底に張った物の使用は禁止する。
- ・指先単独のテーピングは届け出不要とする。
- ・届け出と違う物を使用した場合は、替えさせる。届け出のない場合は、はずさせる。

② 面

- ・面金を黒塗りにした面など、通常の配色でない面の使用を禁止する。ただし、日常の稽古や練習試合での使用については特に制限を設けない。

③ 竹刀

- ・不正竹刀を使用した場合は、発見した時点でその選手の負けとする。既得本数は認めない。以下の試合は欠員のまま試合をする。(ただし、予選リーグから決勝トーナメントに進んだ時は、補員の出場を認める。)不正竹刀とは、「ビニールやセロテープをまいた竹刀」「異物を挿入した竹刀(異物とは先革のゴム、柄頭のちぎり、鉄片以外の物)」「検印のない竹刀」を指す。
- ・大会当日の竹刀の検量は行わない。各校の責任で手入れ等を行うこと。基準は以下の通り。

	男子	女子
長さ	1 1 4 c m 以下	1 1 4 c m 以下
重さ	4 4 0 g 以上	4 0 0 g 以上
太さ (先端部)	2 5 m m 以上	2 4 m m 以上
太さ (ちくとう部)	2 0 m m 以上	1 9 m m 以上

○竹刀先革の先革の長さは50mm以上とする。

○柄革は、滑り止めや模様等のない無地のもので白色とする。

④ 鏢について

- ・革色または白色、直径9cm以下のものを使用する。それ以外の鏢を使用した場合は、その場で替えさせる。

⑤ 弦について

- ・弦の色は白または黄色が望ましい。

⑥ 剣道具装着について

- ・剣道着、袴への校名や校章の刺繍は、大きさや色を含め華美にならないように配慮する。
- ・面紐の長さは結び目より40cm以内とし、色は赤系統など華美な色は禁止する。

- ・面乳革の色は黒または紺とし、20cm以内の長さとする。
- ・目印は、幅5cm・長さ70cmのものを着用する。

⑦ 試合場について

- ・役員、審判員、監督、コーチ、マネージャー、選手、補員以外は試合場に入れない。

⑧ 観戦・応援について

- ・団体戦での、先鋒・大将戦は監督・選手ともに選手席で正座をして観戦する。個人戦における監督も同じとする。
- ・選手交代の際のよけいな動作（握手・胸突き）は禁止する。
- ・試合場内で、円陣でのパフォーマンスや団体での礼の際のパフォーマンスは禁止する。
- ・選手席への時計の持ち込み、サイン等の指示や試合者への声援はしてはならない。応援は拍手のみとする。
- ・試合場内への応援旗、部旗、その他試合に関係の無い物の持ち込みは禁止する。

⑨ 水分補給について

勝敗が決するまで行う代表戦や個人戦の延長戦においては、以下のとおりとする。

試合時間3分	⇒	延長2分	⇒	延長2分	【小休止（深呼吸する程度）】	⇒
	⇒	延長2分	⇒	延長2分	【面を外して休息・給水（3分）】	⇒
	⇒	延長2分	⇒	延長2分	【小休止（深呼吸する程度）】	⇒
	⇒	延長2分	⇒	延長2分	【面を外して休息・給水（3分）】	⇒
	⇒	試合の続く限り繰り返す				

⑩ 監督・コーチの服装について

監督、コーチの服装は白ワイシャツ、グレー（無地）ズボンまたはスカート、エンジのネクタイ、紺の靴下とする。

(2) 特別規定

- ① 出場選手は、下記の要領で布製の名札を着用する。黒または紺地に白文字とし、所属団体名（登録された団体名以外は禁止）・氏名を明記する。着用していない選手の出場を認めない。



- ←所属団体名を入れる。
- ←姓（縦書き白文字）
- ←同姓がいる場合は名前の頭文字を入れる。

- ② 化学繊維竹刀の使用を認める。

- ③ アイガード、ポリカーネイド面の使用を認める。
- ④ 新型コロナウイルス感染拡大予防のため、全日本剣道連盟の「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（令和4年5月27日一部改定）」および「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法（令和4年4月3日更新）」に従い、特別規定を以下の通りとする。
- (i) 試合者は、攻防や打突行為の中で相手と接触した場合、接触した瞬間の引き技や体当たりからの技（発声を含む）を積極的に出す。また、「つば（鐔）競り合い」になった場合は、技が出ない時には速やかに分かれる。「つば（鐔）競り合い」解消に至る時間はおよそ「一呼吸」とする。相互に分かれようとしている途中で技を出さない。分かれる場合は剣先が完全に触れない位置まで互いに分かれる。（詳しくは、全剣連ホームページ「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法」を参照）
- (ii) 令和5年3月13日以降、剣道における「面マスク」の着用は、個人の判断に委ねることとする。ただし、「面マスク」を着用しない場合、「マウスシールド」を必ず着用すること。試合をしていない時も、マスクの着用は個人の判断に委ねることとする。（詳しくは、全剣連ホームページ「面マスクの着用について」を参照）
- (iii) 大会会場へ入場する観戦者の制限を行う場合がある。